

第 45 回学術講演会(ファジィフロント)のお知らせ

テーマ「XML 技術の動向と知能情報化」

日本知能情報ファジィ学会関東支部では、XML 技術の動向と知能情報化に関する学術講演会を開催いたします。近年、グローバルなネットワーク社会の進展にともない、基盤技術としての XML (eXtensible Markup Language) の利用は情報関連のさまざまな分野において急速に進んでいます。今後、知能情報にかかわる研究者にとっても XML 関連技術との関係はますます深まってくるものと予想されます。今回の学術講演会ではこの領域の研究に携わる第一線の研究者の方々にご講演をお願いしました。XML の基本的な概念から規格化や社会的応用など実践的な活動および XML データの検索などについてご講演いただき、XML 技術の最新の動向および知能情報ファジィ学会が関わる知能情報化との関連について考えたいと思います。

どなたでもご自由に参加できますので、お誘い合わせの上、直接会場までどうぞお越しください。

主催：日本知能情報ファジィ学会関東支部

日時：平成 15 年 6 月 13 日(金) 14:00 - 16:15

場所：(株)明電舎 大崎会館 2F 会議室

東京都品川区大崎 2-5-35

地図 <http://www.a.tsukuba-tech.ac.jp/el/fuzzy/oosaki.html>

参加費：無料(ただし資料代として 500 円を申し受けます)

スケジュール：

14:00 - 15:00 「情報基盤技術としての XML」

大野 邦夫 氏 (ドコモ・システムズ株式会社 テクニカルセンター 主席技師)

近年、XML 技術を利用した多くの情報処理関連の試みがなされており今後の進展が期待されている。本講演では、XML の歴史や関連技術などの概要、および規格化と社会的応用、Web サービスとの関係など情報基盤技術としての XML に関する話題を初心者向けに述べる。

15:00 - 15:15 休憩

15:15 - 16:15 「XML データの検索技術について」

石川 佳治 氏 (筑波大学 電子・情報工学系 講師)

XML はインターネット時代のデータ交換フォーマットとして幅広い分野で利用が急速に進んでおり、大量の XML データの効率的な管理・利用が急務となっている。これをふまえて本講演では、大量の XML データの検索技術に焦点を当てて講演を行う。XML のための索引の構築・利用方式、リレーショナルデータベースとの連携、XML データに対する類似検索など、XML データベース技術に関する最近の話題を中心に述べる。

問合せ先：

井田 正明 (大学評価・学位授与機構 評価研究部)

E-mail: ida@niad.ac.jp

三河 正彦 (筑波大学 図書館情報学系 情報メディアシステム分野)

E-mail: mikawa@slis.tsukuba.ac.jp